

追手門学院

# 一貫連携教育研究所紀要

第2号

2016年3月

追手門学院一貫連携教育研究所

ISSN 2189-3551

Bulletin  
of  
Research Center for Integrated Education System

Vol. 2      March 2016



Research Center for Integrated Education System, OTEMON GAKUIN  
1-3-20, Otemae, Chuo-ku, Osaka, JAPAN

# 追手門学院 一貫連携教育研究所紀要

## 第2号 (2016年3月)

はじめに ..... 河合 博司

### 【一貫連携教育研究所に則した論文・調査報告・実践記録等】

出前授業による一貫連携教育の試み (続)

－大学基盤教育科目「追手門 UI 論」の場合－ ..... 東田 充司 1

中学生の発達段階に応じたロボット教育の授業実践 ..... 福田 哲也 11  
太田 直晃  
井上 伸治

「総合学園 追手門学院」のキャリア教育実践にむけて (中間報告)

一貫連携教育研究所での活動報告 (2015 年度) ..... 表 弘之 19

### 【自由論文】

とりかへばや物語論に見る「退廃性」の正体

－「とりかへばや物語」教材化に向けての一考察－ ..... 前 比呂子 27

教職協働と組織文化 (2)

－学問の自由と実業の秩序・補論－ ..... 内藤 雄太 39

笑いと教育：漫才を模倣するという遊戯的試みの考察 ..... 柏原 全孝 49

学び合う授業

－アクティブ・ラーニングの試み－ ..... 土井 俊信 59

国内で外国語会話を習得するためのポイント ..... 李 景芳 71

学部共通科目のマネジメントについての一考察 ..... 樋口 勝一 77

水藤 龍彦  
武田 裕紀  
村上 亨  
田上 正範  
梅村 修

学生講師によるワークショップの試み

－真の主体性を求めて－ ..... 田上 正範 93

キャリア教育におけるプロジェクト科目の実践 ..... 吉村 大吾 101

初代学長 天野利武先生についての調べ

－学院葬での「弔辞」にみられる天野利武先生－ ..... 藤原 栄一(1) 118

2015 年度活動記録 ..... 107

## 執筆要項

### 1. 原稿の構成

- 1) 掲載形態は①特集論文②自由論文の、①②いずれかであること
- 2) タイトルは日本語のみの表記とする（要約は不要）
- 3) 所属名  
学校名または学部・学科または所属課・事務室、職名（教員の場合）、執筆者名
- 4) 本文・注・文献（仕上がりはB5判）  
400字詰め原稿用紙35枚程度  
（1ページ43字×33行=1,419字、表題等のスペース（9行分）も含め、原則として10ページ以内。図表等で10ページを超える場合は事前に相談。）  
文中表記について、句読点の仕上がりは「、」「。」とする  
注釈の形式は、脚注・文末いずれも可。他に基準は設けない。  
参考文献の記載は、文末のみ可。他に基準は設けない。
- 5) 図表、写真の使用について  
原則として版下図を提出すること  
他からの引用については、必ず執筆者が許諾手続きをとること

### 2. 連絡先：追手門学院一貫連携教育研究所

- 1) デジタル原稿の場合、電子メール（添付ファイル形式）、CDまたは、FD（フロッピーディスク）
- 2) プリントアウトしたものを1部（A4判）提出する
- 3) CD、FD（フロッピーディスク）は原則として返却しない

### 3. 原稿の校正

- 1) 原稿の校正は2回までとする
- 2) 校正時の執筆者による大幅な加筆・修正は認めない

### 4. その他

著作権は追手門学院に帰属し、刊行後本学ホームページ上で公開します

---

---

## 追手門学院一貫連携教育研究所紀要 第2号

2016年3月25日発行

発行者：追手門学院一貫連携教育研究所  
〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-3-20  
TEL：06-6942-2789

印刷所：協和印刷株式会社  
〒615-0052 京都市右京区西院清水町 13  
TEL：075-312-4010

---

---